

12月定例議会が終了！内容を報告します。

私、宮田俊之は一般質問を希望した26人中18番目の発言順位となり、12月20日(火)に質問を行ないました。これに対する答弁は全て井口市長又は遠山教育長が自ら行い担当課長に代弁させる事なく明確に答えられておりました。以下内容についてお知らせします。

質問目的

農家収入向上のための「魚沼産（しおざわ産・南魚沼産）」という
トップブランドイメージを守り続け、観光面やまちづくりに活かすため

心配な事・改善点

- 宮田Q** 除草剤、害虫駆除剤がもし幼児や飼い犬の口に入る様な事があり、重大事故があった場合、稲育成現場での事件として取り上げられたら消費者イメージはどうなるか心配であるが？
- 市長** JA等を通じて害虫駆除剤などの適正な利用を促している。市報などで周知したい。事故は未然に防ぎたい。
- 宮田Q** ゴミ焼却場の排煙が日中大きな帯となって大気中をただよっており観光客にはあまり目に入れたくない光景となっている。又、地元市民にとっては心理的にも大変な負担となっている
- 市長** この排煙と見えるものは“けむり”ではなく水蒸気であり、人体、農産物への悪影響は全くないので安心を。水蒸気は大気温度によって生じてしまうので冬場は仕方ないためご理解を。
- 宮田Q** 家庭生ゴミ量の半減をめざして「ディスポーザー」について本年3月に言及されているが導入時期、方法は？導入するなら他地域より一年でも早く導入して観光地としても全国に好印象を与えてほしい。
- 市長** 導入に向けたデータ収集のために試験運用を行なう。下水道への負担、条例改正などの問題もあるが市民の理解を得た上で早急にすすめたい。
- 宮田Q** 観光イベントの飲食提供の容器ゴミを縮減するための努力、取り組みについては良い例として湯沢町ではリ・ユース（再利用）食器の採用や中学生とのゴミ分別運動などを行い「環境にやさしい観光地」としてPRに成功しており良いところは見習うべきでは？
- 市長** スローフード・スローライフの観点からも以前より懸念していた。市単独だけでなくイベント実施団体とも協議してすすめたい。

宮田提案

以上心配な点について質問をした上で魚沼コシヒカリブランドのための庁舎連携についてのアイデアを提案しました。

市の農林課、商工観光課、総務課などが関わりそれぞれで「コシヒカリ紙」「名刺がわりの白米試供」「しおざわ新米キャンペーン」「らいす・ぬーぼー祭」などそれぞれがバラバラに見てとれる。市が大きくなり課、係が増えた事も一因と思われる残念なために恒久的に一本スジの通ったコンセプト（理念・方針）を決定するために関係各課の若手職員を集め、外部アドバイザーも加えたワーキングチームを組織としてはどうか？例えば「ザ・こしひかりプロジェクト」などいかがか？このチームが示す方針に従い各課で何ができるかと検討し事業化すれば外からみた時に統一感がありロスが少ない事業となるのではないかと考えての提案。

市長

確かに残念な点でもあるため来年度の稲刈り時期に合わせて取り組みます。

子育て・出産や青少年スポーツ支援について質問！

宮田Q 基幹病院（救急救命医療）設置が旧大和地区に決定している中、大和ゆきぐに病院はせっかく市直営のためメリハリをつけた医療を望み、**不妊治療外来を設置**し研究医師の招へい、施設の設置を行い高額な自己負担医療費の軽減に市の手当上乗せは？

市長 予算設置、住民ニーズの把握を指示しており、助成に向けて検討している。できれば来年度から実施を目指したい。

宮田Q 青少年のスポーツ育成支援・選手強化の取り組みとして市外大会参加・練習試合の時に**市所有バス（運転手含）**の利用はできないか？

市長 現在は旧町単位で利用条件が違うなどしているが利用条件を極力下げ積極的に利用して頂きたい。

教育長 せっかく上部大会に出場が決まっても選手輸送がネックになる様では申し訳ないので出来る限り実現できる方向で取り組む。

今泉博物館・小学校校舎の弾力的利用について！

宮田Q 現在、教育的施設として分類され建設時・運営時の補助金主旨もあり目的外使用が難しいとされているが例えば**学童保育の校舎利用**に市民開放する又は今泉博物館の観光的商用転用などの可能性については？

教育長 校舎を利用しての学童保育は実現に向けて現在五十沢小学校で早くから父兄の要望があるため実施し効果についても見極めたい。今泉博物館は寄付者の意向を尊重した上で商用利用も検討する。

**宮田
提案**

今泉博物館、魚野川も含め関越高速道「塩沢・石打SA兼IC」を核とした整備計画を！まずは**ハイウェイオアシス**として河川公園整備と一体に考えて今泉博物館までの遊歩道（吊り橋なども）を整備してはどうか？そうすれば博物館の「道の駅」化構想とも重なるし地元市民の要望も多い、花や桜がいっぱいの公園、特産品販売所の設置などで市民と観光客の交流拠点となると考える。又、県内観光イベント情報をワンストップサービスで提供する。この拠点より南魚沼市内、上越方面、県内広域と周遊する観光形態は検討できないのかを提案。

市長

事前に説明されてなく明確な回答ができないが今泉博物館の活性化策の一つとして関係団体と協議して様々な検討をすすめたい。

全体の一般質問での市長答弁より

歴史ある、旧塩沢町内一周駅伝の継続は取り止める理由もなく地域のために宮田議員にも検討を頼んである。実施に向けて協議してほしい。（補足/旧塩沢町商工青年団体では有志によるアンケート結果（継続検討会/大津潔氏）を受け駅伝継続に向けて実施方法について市当局、参加チーム役員の皆さんと開催時期・方法の協議をはじめます）

近隣市町に合わせ幼児医療助成を小学6年生まで拡充して来年度より実施できるように検討している。

お詫びと訂正 宮田俊之 議会報告（Two-Way）第1号本文中の発行責任者住所が誤っておりましたので訂正してお詫び申し上げます。

誤 南魚沼郡塩沢町塩沢165番地1 ▶ **正** 南魚沼市塩沢165番地1 はりまや本店様前 ▶ **誤** 南魚沼市塩沢165番地1 はりまや本店様前

パソコン・携帯サイトで議会報告

内容全てが閲覧できます。 **ケータイ用**

パソコン用

<http://www.s-dis.org/gikai/>

